

発表項目(行事名)	令和2年度北海道醸造用ぶどうセミナーの開催		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道の醸造用ぶどう専用品種の栽培面積は全国1位となっており、近年は道内のワイナリーが増加するなど、今後も醸造用ぶどうの需要の拡大が見込まれることから、生産拡大及び品質向上を図るため、本セミナーを開催しますので、お知らせします。</p> <p>1 日時 令和3年2月16日(火) 13:30～16:30</p> <p>2 場所 第二水産ビル4階4F会議室 (札幌市中央区北3条西7丁目1番地) ※ ZOOMによるリモート参加も可</p> <p>3 内容 「フランスSICAVACのぶどうの仕立てと剪定法」 講師：フランス国家認定醸造士 榎本 登喜男 氏 ※ SICAVAC：仏ロワール地方で栽培・醸造技術などを指導している研究機関</p>		
参考	<p>○ 講師プロフィール 昭和46年にソニー(株)に入社し、国内外の事業をサポート。平成24年に一念発起し、仏ブルゴーニュに渡り、6年間、醸造とぶどう栽培について研修し、「上級技術者資格(BTS)」、「国家認定醸造士(DNO)」の資格を取得。現在は、長野県を中心にぶどう栽培者やワイナリーのサポートを実施。</p> <p>○ 出席者はZOOMによるリモート参加が主となります。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	<p>ワインの本場フランス流の剪定技術講習会を開催します。道民の皆様、道内の醸造用ぶどう生産に対する関心を高めていただけるよう、当日の取材をよろしくお願ひします。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当(連絡先)	<p>農政部 生産振興局 農産振興課 花果樹係 (担当者：佐藤)</p> <p>TEL：ダイヤルイン011-204-5436 内線27-707、27-732</p>		

令和2年度 北海道醸造用ぶどうセミナー開催要領

1 趣 旨

本道における醸造用ぶどう専用品種の栽培面積は全国1位となっており、近年は道内のワイナリーが増加するなど、今後も醸造用ぶどうの需要の拡大が見込まれることから、生産拡大及び品質向上を図るため、本セミナーを開催する。

2 主 催

北海道農政部生産振興局農産振興課

3 日 時

令和3年2月16日（火）13:30～16:30（受付13:00～）

4 場 所

第二水産ビル 4階 4F会議室（札幌市中央区北3条西7丁目1番地）

※ ZOOMによるリモート参加も可（出席者自身によるアプリのインストールなどの事前準備が必要となります。）

5 内 容

(1) 「フランス SICAVAC のぶどうの仕立てと剪定法」 150分

講師：フランス国家認定醸造士 榎本 登喜男 氏

※ SICAVAC：フランスのロワール地方で栽培・醸造技術などを指導している研究機関

(2) 質疑応答 30分

6 参集範囲

醸造用ぶどう生産者、市町村及び農業協同組合、試験研究機関、普及センター、（総合）振興局、等

7 その他

- ・ 会場では、マスク着用の徹底をお願いします。また、受付時の手指の消毒や検温、換気や参加者間の十分な距離の確保などの感染防止対策を実施します。
- ・ 本セミナーは、ZOOMによるリモート参加が可能です。昨今の状況を鑑み、リモート参加が可能な参加希望者については、なるべくリモート参加を選択してください。リモート参加の希望者には、前日までにIDなどをお知らせします。
- ・ 会場の出席希望者が多数の場合は、出席者の調整をさせていただく場合があります。